

入学生の皆様へ

令和5年4月10日

中央工学校同窓会（工友会）

歓迎のごあいさつ

会長 春日 泰

同窓会を代表致しまして、準会員となります皆様方に歓迎のご挨拶を申し上げます。

まずは、中央工学校に入学を果たされました皆様、そして関係者の方々、誠におめでとうございます。

さて、中央工学校の同窓生の中には、もう亡くなられましたが、内閣総理大臣を務められました田中角栄先生がいらっしゃいます。また現在も参議院議員の豊田俊郎先生と、さらに地方自治体の首長や議員を務められておられる方も数多くいらっしゃいます。同窓生に現役国会議員がいる専門学校は他に類を見ません。もちろん政・官界だけではなく、民間の会社で、経営者として、技術者として、重要なポストで仕事をしている同窓生もたくさんいることは言うまでもありません。昨年3月の卒業生をもってその累計数は11万人を超えました。皆さん大いに誇りを持って、これらの先輩に負けないように勉強に励んでください。

これからの学校生活を送るにあたり、私からは二つのことを申し上げます。

一つ目は、大いに意欲を持って学校に来て欲しいということです。学校で得られる知識・技術などの量は、意欲の大きさに比例します。意欲が小さければ得られるものは少ないし、大きな意欲・やる気を持って臨めば多くのものが得られます。その成果の大きさは、その後の人生の豊かさに直結することは言うまでもありません。日本の、そして世界の動きにも気を配りつつ、自らの未来を豊かなものにできるよう、精一杯勉強してください。

二つ目は、在学中にたくさんの方の友達を作って欲しいということです。一生涯付き合える友達を持つことは、学業ともう一つの学校における大きな目的であると言えます。場合によっては将来仕事上のライバルになるかも知れませんが、よきライバルの存在は自分自身を高めることにも繋がります。卒業した暁には、同窓会総会や支部の集まりにその友達と連れ立って顔を見せてくれることを楽しみにしております。

長くなりました。入学したからには、途中で辞めることなく、絶対に卒業するという気概を持って、そして学生生活を楽しんでください。本日は本当におめでとうございます。